

見える化要件(表)

	職場環境要件項目	取組内容
入職促進に向けた取り組み	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	資格や経験・年齢にこだわらない、多様な人材の採用を積極的に行っている。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催による職業魅力度向上の取組の実施	中・高校生の職業体験・インターンシップの受入れを積極的に行い、中学校で行われる職業体験学習会への出展により福祉職場の魅力を発信している。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	研修規程を作成し、研修費の補助、勤務シフトの考慮を行い、職員が研修や講習に参加しやすい環境を整えている。
	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	資格とキャリア段位を連動させ、上位資格保持者の給与が高くなる制度にしている。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	両立支援制度に基づいた規程を整備し、職員への周知を行っている。可能な限り希望に応じたシフトの作成を行う。
	有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている	有給を取得しやすいよう、付与日数のうち50%以上を取得する事を定め、休暇取得時には同職種間で補いあう取り組みをしている。
腰痛を含む心身の健康管理	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	職員向けの相談窓口を設置し、非常勤も含めた全社員に広く情報を発信している
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	毎年定期的健康診断・ストレスチェックを実施している。
	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	介護ロボット・見守りセンサー等の導入により職員の肉体的・精神的負担の軽減を図っている。 利用者と職員にとって負担の無い介護技術の研修を導入している。
生産性向上のための業務改善の取組	厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築(委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等)を行っている	定例の係長主任会の中で ①人手不足の中でも介護サービスの質の維持・向上を実現するマネジメントモデルの構築 ②ロボット・センサー・ICTの活用 ③介護業界のイメージ改善と人材確保について方策を研究している
	現場の課題の見える化(課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等)を実施している	職員会の中でヒヤリハット事例から問題の構造化・見える化を行い、問題が発生しても解決できる環境作りを行い、さらに問題が発生しにくいマニュアル作りの取り組みを行っている。
	5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備を行っている	労働災害予防の観点からも、人手不足の中であっても介護現場が地域における安心の担い手として役割を果たし続けるため、衛生推進者を中心に環境整備を行っている。
	介護ソフト(記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。)、情報端末(タブレット端末、スマートフォン端末等)の導入	タブレットの導入、介護ソフトの活用によって日々の支援記録や申し送り内容等を共有し、業務の負担軽減・効率化を図っている。
	介護ロボット(見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等)又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資するICT機器(ビジネスチャットツール含む)の導入	Wi-Fi 環境を整備し、記録の電子化、見守りセンサーの導入によって業務の負担軽減と効率化を図っている。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	月に1回の職員会の中で、職場の環境を更に良くする案を出し合う事を議題に入れている。
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	地域の行事に積極的に参加し、施設への児童・生徒・地域住民のボランティアの受け入れを行い、住民との交流を図っている。
	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	月に1回の職員会の中で、ケアの好事例や利用者等からの謝意等を共有する機会を設けている